

令和8年度 救急救命講習会 (AED)報告

2026.7.19(日)
井吹西防災福祉コミュニティ



目次

1. 講師による実演
2. 参加者のAED体験
3. 実演後のQ & A
4. その他
配布資料

救急救命講習会 (AED)



- 日時：7/19 (日) 10:00～11:30
- 場所：井吹西フレア集会所
- メンバー
受講者：27名
講師：4名(内、消防士3名)
スタッフ：5名

1. 講師による実演

消防士の方によるAEDを用いた心肺蘇生法についての説明を受けた。

- ・右図の手順に従い、胸骨圧迫、AED操作の実演

神戸市消防局の配布資料(一部抜粋)

AEDを用いた心肺蘇生法の手順

しんはいそせいほう

F.B. KOBE

① 安全の確認

倒れている人に近づく前にまず周囲の状況が安全かどうかを確認する。

② 反応の確認

肩を軽くたたきながら大声で呼びかけ、反応があるかないかを見る。

③ 救急車とAEDの要請

だれか119番通報して下さい

AEDを持って下さい

反応がなければ大きな声で「誰か来て下さい」と助けを求める。協力者が来たら「119番へ通報し、AEDを持って来て下さい」と指示する。

④ 呼吸の確認

目で胸と腹部の上下の動きを見て、10秒以内で調べる。動いていない場合や、音段とおりでない動きの場合は呼吸なしと判断する。

⑤ 胸骨圧迫

圧迫部位

●強く ●早く ●絶え間なく

傷病者の胸骨の下半分(胸の真ん中が目安)に片方の手の付け根をおき、その上にもう一方の手を重ねる。そのまま両ひじをまっすぐに伸ばして体重をかけ、胸が約5cm下方に圧迫されるように、1分間に100～120回のテンポで30回圧迫する。

⑥ 人工呼吸

(1) 気道確保

片方の手の平を顔に置き、もう一方の手の人差しと中指を下あごの先の骨の部分に当て、あごを持ち上げ気道を確保する。

(2) 人工呼吸

呼吸がなければ、気道を確保(頭部後屈あご先挙上法)したまま、鼻に当てた手の親指と人差し指で鼻をつまむ。大きく口を明け、傷病者の口を覆い、空気が漏れないようにして、1秒かけて胸が膨らむ程度、2回吹き込む。(吹き込みが終わるたびに、口と鼻をつまんでいる指を離す)

⑦ 心肺蘇生法

胸骨圧迫30回と人工呼吸2回の組み合わせ(30:2)を救急隊に引き継ぐまで絶え間なく実施する。また、協力者がAEDを持ってきた場合は、AEDの使用準備を始める。

【→⑧へ】

AEDがあるとき(AEDのメッセージどおり操作してください)

⑧ パッドの装着

しっかりと密着させる

AEDが到着したら電源を投入し、衣服を取り除いた後、パッドを装着する。
※胸の濡れ、貼り薬の除去、ペースメーカーの有無等に注意

⑨ 心電図の解析

電極パッドを貼り付けると「傷病者から離れるように」との音声メッセージが流れ、自動的に心電図の解析が始まる。傷病者から離れるようにとの音声メッセージが出たら、「みんな、離れて!」と注意を促し、誰も傷病者に触れていないことを確認する。

⑩ ショックの実施

解析の結果、電気ショックが必要と判断されると充電が始まる。充電が完了すればショックボタンを押すよう指示が出る。誰も傷病者に触れていないことを確認してから、ショックボタンを押す。
ショック実施後、反応がなければただちに心肺蘇生法を再開する。

2. 参加者のAED体験

講習内容

講師の実演後、参加者は3班に分かれ体験した。



救急処置の手順

手順

1. 安全の確保
2. 反応の確認
3. 助けを呼ぶ
4. 呼吸の確保
5. 胸骨圧迫
6. 人工呼吸

AED到着後、使用

体験状況（胸骨圧迫、AED）



3. 実演後のQ&A 昨年度のQ&A ◆(8項目)

今年度のQ&A ■(新たに9項目 & 赤文字で追記)

- ◆ 小児モードの切替SW
- ◆ 雨天時の使用大丈夫

注：胸骨圧迫時、衣服着用まま。AED時、脱衣(タオルを掛ける配慮要)

- ◆ 人工呼吸はしないのか

- ◆ 使い終えたAEDは
- ◆ 体毛の多い方は
- ◆ ペースメーカー装備の方
- ◆ 女性用下着は
- ◆ 小学生も救命行為をOKか

⇒機器によりSWあり

⇒濡れない場所、傘をさす

⇒コロナ渦以降、感染症リスクあり

効果はあるので、近親者で行う

⇒1回で使い切り。交換、リース品有り

⇒除毛(剃刀、パット等)

⇒装着部(膨らみを確認)を外せば対応可能

⇒脱衣(周囲から見えなくする配慮要)

⇒可能(万が一のため受講し役立てる)



- AEDパッドの貼る位置は
- 反応戻ったらどうする
- 電気ショックは1回だけか？
- 使用したAEDはまた使えるか？
- 間際らしい呼吸の時は？
- 体が濡れていたらどうする？
- 浴槽に落ちていたらどうする？
- 胸骨を骨折しないか？
- 119で伝えることは

⇒左右どちらが高くて良い(心臓を挟むように貼り付ける)

⇒胸骨圧迫STOP/AEDはKEEP

⇒何回でもOK(AEDの指示に従う)

⇒何回でもOK。ただしパットは使い切り

⇒死戦期呼吸(いびきの様?)の時は心肺蘇生を行う

⇒できるだけ拭き取り、電気が逃げないようにする

⇒まず、浴槽栓を抜き引き上げる(滑るので無理はしない)

⇒骨折より人命優先(押す位置を正確に)

⇒電話の質問に答えることが一番正確

救急車を呼ぶか迷ったときは#7119でも対応可能

4. その他

消防署から頂いた資料を参加者に配布した。

① あなたの応急手当が愛する人を救う

あなたの応急手当が愛する人を救う！

わたしはなにもしないで、ここで、お静かに、お話を聞かせるわねかたがいます。愛する家族、友人が、そして、たまたまお知りあきさんが、緊急の事態におたひあたられて、いったいどうすればよいのでしょうか。

神戸市消防局では、このような状況に陥った場合で救急の高い応急手当を自分で行うにたいしては、実習者としての知識と技術を行っています。

心臓の停止、呼吸の停止、意識の喪失、**「突然倒れた人」**にたいしては、

応急手当講習会のご案内

神戸市消防局では、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。

講習会名	趣 意	参加資格	講習申込先
一般市民向けコース	心臓の停止、呼吸の停止、意識の喪失にたいしては、応急手当を自分で行うにたいしては、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	http://www.kobe-cpa.jp/
救急隊員向けコース	救急隊員が応急手当を行うにたいしては、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	救急隊員が応急手当を行うにたいしては、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	http://www.kobe-cpa.jp/
小児コース	小児の心臓の停止、呼吸の停止、意識の喪失にたいしては、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	小児の心臓の停止、呼吸の停止、意識の喪失にたいしては、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	http://www.kobe-cpa.jp/
労働安全指導コース	労働安全指導員が応急手当を行うにたいしては、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	労働安全指導員が応急手当を行うにたいしては、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	http://www.kobe-cpa.jp/
上級コース	上級コースは、応急手当の応急手当を行うにたいしては、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	上級コースは、応急手当の応急手当を行うにたいしては、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	http://www.kobe-cpa.jp/
救急インストラクターコース	救急インストラクターが応急手当を行うにたいしては、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	救急インストラクターが応急手当を行うにたいしては、市民の方々に応急手当を習得する機会を下記の講習会を行っています。	http://www.kobe-cpa.jp/

神 戸 市 消 防 局

[illegible][illegible]

【記載ポイント】

- ・応急手当講習会案内
「市民救命士」
- ・AEDを用いた心肺
蘇生法の手順
- ・救急インストラクター
- ・休日・夜間の医療
機関の案内
- ・その他情報

② 熱中症対策

KOBUN
COT & PAPER

NEWS速報

暑さ対策
できてますか？

熱中症予防は命を守るために必要です

これだけはやるべき！「熱中症対策」

こまめな水分補給

のどの渇きを感じたらに

※暑さや汗で口が乾燥したら

※喉の痛み、喉の中でのちも、水を含め

※外出後は飲み水を待参

※大量の汗をかきとまは、喉が干し一様に

暑さを避ける

お部屋を涼しく

※エアコンや扇風機を使い

※外出時の工夫

※できるときは夕方までの外出は避け

※帽子や日傘を持参

暑中散りかきつけよう！

暑中散りかきつけよう！

暑中散りかきつけよう！

暑中散りかきつけよう！

熱中症と思ったら

① 涼しい場所に移動

② 冷たい飲み水や氷で

③ 水分・塩分の補給

④ 涼しい場所に移動

⑤ 冷たい飲み水や氷で

⑥ 水分・塩分の補給

[illegible]

これだけはやあるべき！「熱中症対策」

- ・こまめな水分補給
- ・暑さを避ける



ありがと
うござい
ます



井吹西ふれあいのまちづくり協議会 / 防災福祉コミュニティ